

## 小児医療センター音声記録システム導入業務仕様書

### 1. 概要

本仕様書は「小児医療センター音声記録システム導入業務委託」（以下「本業務」という。）に関し必要な仕様を定めるものである。

### 2. 背景と目的

埼玉県立小児医療センター（以下「本病院」という。）では、現在、電子カルテへの看護記録の入力に際して、検温等の記録や患者の状況の手書きメモを病室で作成し、スタッフステーションに戻った際にまとめて電子カルテに転記している。

電子カルテ端末（ノートパソコン）に音声記録システムを導入し、マイクから看護師の音声をテキスト変換し、電子カルテに直接入力することにより、正確で質の高い看護記録の作成と、手書きメモや転記時間の削減による効率化を図るものである。

### 3. 調達範囲

- (1) 「別紙 機能要件」に示す機能の実現に必要な音声記録システム機器及びライセンス調達、サーバの構築・初期設定、端末設定及び導入支援を行うものとする。
- (2) 上記(1)に示したもののほかに必要と考えられる工程・物品等がある場合は、本病院と協議すること。

### 4. 成果物

成果物の例を以下に示す。このほかに必要と思われるものについては、本病院と協議することとする。

- (1) 業務実施計画書
- (2) 打合せにおける議事録
- (3) システム構成図
- (4) 初期設定資料
- (5) 環境構築後評価・展開資料

### 5. 納品期限

令和5年9月30日（金）

### 6. 納品形式

各成果物について、本病院と納品形式を協議の上決定し、決定した条件で提出すること。

## 7. 納品場所

ファイル及び紙媒体による成果物については、以下の場所へ納品すること。その他の成果物については、業務実施計画書作成時に本病院と協議のうえで決定する。

〒330-8777

埼玉県さいたま市中央区新都心1-2

埼玉県立小児医療センター

## 8. その他留意事項

### (1) 共通事項

- ① 業務の遂行の際には、本病院からの指示事項及びその他必要事項について、十分協議を行うとともに、本病院担当者の指示を受けること。また、作業内容等について疑義が生じたときは、速やかに本病院担当者と協議のうえ対応すること。
- ② 本書に記載されていない作業であっても、システム構築に必要と考えられる作業で、比較的軽微なものについては、本業務内で対応すること。
- ③ 既存システムに関する資料は存在する限り提供するが、最新の状態でない場合があるため、既存システムの仕様を確認する必要がある場合は、実機の状態を確認して設計を実施すること。
- ④ 本業務の実施に要する費用は全て、受託者の負担とすること。

### (2) 作業場所及び開発環境

- ① 本業務の作業場所は、受託者が用意すること。
- ② 本業務に必要な機器、ソフトウェア、ネットワーク等の開発環境は、受託者がその負担において用意すること。

### (3) 業務の引継ぎに関する事項

- ① 本業務の契約履行期間の満了、全部若しくは一部の解除、又はその他契約の終了事由の如何を問わず、本業務が終了となる場合には、受託者は本病院の指示のもと、本業務終了日までに本病院が継続して本業務を遂行できるよう必要な措置を講じ、新規受託者に移行する作業の支援を行うこと。
- ② 業務引き継ぎに伴いデータ移行等が発生する場合、移行のために必要となるデータを汎用的なデータ形式（CSV等）に加工し提供すること。さらにファイル・データレイアウト等の資料を提供し、本病院又は新規受託者に対して協力すること。
- ③ 機器上に保存された一切のデータについては、これを消去すること。データ消去が完了した場合には、報告書を提出すること。

**9. 再委託**

本病院との契約事項に基づき運用する。

**10. 知的財産権**

本病院との契約事項に基づき運用する。

**11. 契約不適合責任**

本病院との契約事項に基づき運用する。

以上

別紙 機能要件

No.	
音声入力システム 60式	
1	日本電気株式会社製電子カルテシステム「MegaOak HR」で使用可能であること。
2	事前の学習がほとんど必要ない音声入力機能を有すること。
3	各診療科毎に最適化した医療専門用語を搭載した辞書であること
4	最新のディープラーニング技術(双方向型)を用いた「Bi-LSTM」音声認識エンジンを搭載していること
5	国内の医療機関において1,000施設、10,000ライセンス以上の導入実績があること。
6	クライアント・サーバー型にて運用できること。
7	専用ハンドマイクを使って音声入力可能であること。
8	専用ハンドマイクは指定する音声入力システムメーカーによる検証済みのものとする。
9	イントネーション、アクセント、話すスピードに影響されず音声を認識できること。
10	利用者の音声特徴を学習し、認識率を高める音響学習機能を搭載していること。
11	専用ハンドマイクにて簡単に各種操作(修正/挿入/削除等)が可能であること。
12	単語登録機能で、使用者毎の登録が可能なこと。
13	音声コマンド(機能制御)機能を搭載していること。
14	テンプレート登録機能で定型文や疑義照会などの雛形登録が可能なこと。
15	使用者が登録した単語やテンプレート・登録履歴は、管理サーバにて一元管理すること。
ハードウェア	
1	以下スペックと同等以上のサーバを1式導入すること。
	なお当院既設の仮想サーバ上に環境を構築することでも構わない。なお既設サーバ業者に費用が発生する場合は落札者が負担すること。
2	OS:Windows Server2022/2019/2016/2012R2/2012 日本語版
	CPU:1GHz以上
	メモリ:4GB以上
	HDD:300G以上
3	当院6階のサーバ室のサーバラック内の当院指定場所へ設置を行うこと。
4	当院既設の電子カルテ系ネットワークへ接続すること。
5	当院既設の電子カルテ系ネットワークに設定が発生する場合は、落札者の負担で既設ネットワーク業者と調整を行うこと。
6	Philips社製ワイヤレスハンドマイク「SpeechMike Premium SMP3700」と同等性能以上のマイクを60式導入すること。
導入作業	
1	当院の指定するパソコン60式へインストールを行うこと。
2	マイクを利用し、日本電気株式会社製電子カルテシステム「MegaOak HR」に入力が可能であることを確認すること。
3	なお既設電子カルテ業者に費用が発生する場合は落札者が負担すること。